大阪大学生協
2024年度
卒業生アンケート報告

ページ	内容
1	調査概要
2	大学時代の経験
3	大学時代に経験できなかったこと
4	大学時代のSDGsの関わり
5	大学生活は充実していましたか？
6	大学生活を一言で表すと!?
7	大学生から次のステージに向かう卒業生
8	卒業前後の不安や困り事
9	卒業生が見た大学生協
	メッセージ集

1：調査概要

目的	•卒業生の大学時代の経験や教訓を後輩に伝え、より良い大学生活を送れるようサポートする •卒業される組合員の声を大切にし、今後の大学生協の事業活動の改善に取り組む
方法	•Googleフォームを活用したインターネット調査 •卒業予定学年の大学生協学生組合員へのメール連絡。チラシ、HPでの呼びかけ
時期	•2024年12月～2025年3月
回答	•関西北陸地区で2024年度卒業予定の大学生協組合員　約80，000人 •回答者は関西北陸地区でのべ3，559人／大阪大学の学生159人
備考	・卒業前後の卒業生の生活スタイルを踏まえ、3つの時期とテーマを設定し、調査を行った

	第1回	第2回	第3回
時期	2024年 11月1日～3月31日	2025年 2月4日～3月31日	2025年 2月26日～3月31日
テーマ	大学生活の経験	大学生活の教訓	卒業前後の困り事
内容	卒論・卒研で多忙期のため簡単に大学生活の経験を振り返る内容	卒論・卒研終了後大学生活を振り返り自由記述中心の内容	就職準備、新生活準備に関わる内容 大学生協への評価
対象人数	6,894	6,894	6,894
回答数	194	80	76
回答率	2．8%	1．2%	1．1%

2024年度卒業の大学生活と社会情勢

年	4年制	6年制	2年制	社会の出来事や大学生活の出来事
2019		1年生		「令和」に改元
2020		2年生		4月～コロナ禍：「緊急事態宣言」 ・部活・サークル・アルバイトの行動制限／オンライン授業
2021	1年生	3年生		東京オリンピック・パラリンピック コロナ禍ワクチン接種開始
2022	2年生	4年生		ロシアによるウクライナ侵攻 円安、資源高により物価高騰 生成系AI（チャットGPT）登場
2023	3年生	5年生	1年生	5月　コロナ5類移行 イスラエル・ハマス軍事衝突
2024	4年生	6年生	2年生	1月　能登半島地震・豪雨 新紙幣発行／石破政権発足／闇バイト問題 パリオリンピック・パラリンピック／野球＝大谷「50-50」
2025				米・トランプ政権発足

2：大学時代の経験

＜第1回卒業生アンケート結果＞

【質問内容】
①大学での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
②大学外かつ国内での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
③大学外かつ国外での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
④～⑥あなたが大学生活で1番・2番目・3番目に「時間を費やした」事柄を教えてください。【複数回答】
※上記について以下選択肢からひとつを選ぶ
勉学・研究／試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)／試験合格や資格取得を目指した稽古・練習／アルバイト／社会人活動(収入を得て働く)／所属する学内団体への活動(部活・サークル等)／所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など／趣味を充実させる／余暇を充実させる(遊び)／身体を鍛える／特に思いつかない／他

■ 大学時代に経験したこと・経験の時期

回答者数(人)	経験内容(%)	経験無	経験有合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	卒業までに経験する予定
194										
学内	クラブサークルの加入	18.6%	81.4%	68.6%	61.3%	54.1%	35.1%	5.2%	3.1%	0.0%
	学会や研究会での発表(オンライン)	70.1%	29.9%	5.7%	7.2%	6.2%	9.3%	8.2%	7.2%	6.2%
	学会や研究会での発表(対面)	41.8%	58.2%	6.7%	12.4%	9.8%	22.7%	13.4%	13.9%	12.4%
	怪我や病気で大学に行けない期間(数日～10日程度)	70.1%	29.9%	9.3%	15.5%	10.8%	11.9%	5.7%	4.1%	0.0%
	怪我や病気で大学に行けない期間(10日間以上)	91.2%	8.8%	1.5%	4.1%	3.1%	3.1%	1.0%	1.0%	0.0%
学外(国内)	インターンシップ(数日程度)	45.9%	54.1%	5.2%	2.1%	24.2%	9.8%	11.9%	1.0%	7.2%
	インターンシップ(1週間以上)	68.6%	31.4%	5.2%	1.5%	10.3%	2.6%	6.7%	1.5%	6.7%
	短期間のアルバイト(単発:数日程度)	29.9%	70.1%	35.1%	45.4%	40.7%	33.5%	11.9%	6.7%	2.6%
	長期間のアルバイト(1カ月以上)	12.4%	87.6%	71.1%	74.2%	67.0%	63.4%	17.0%	13.9%	1.5%
	国内旅行	5.7%	94.3%	69.1%	76.8%	72.7%	70.6%	22.7%	17.5%	6.7%
	ボランティア活動	74.2%	25.8%	9.8%	12.4%	11.9%	8.2%	4.6%	3.1%	3.1%
学外(国外)	海外旅行	42.3%	57.7%	5.7%	9.8%	21.1%	26.8%	9.8%	9.3%	7.7%
	語学研修	85.6%	14.4%	2.1%	2.1%	1.5%	2.1%	1.0%	0.0%	1.0%
	留学	82.5%	17.5%	0.5%	3.1%	7.7%	3.1%	1.5%	1.5%	0.5%
	海外でのインターンシップ	94.8%	5.2%	0.5%	1.0%	1.0%	0.5%	0.0%	0.5%	0.5%
	海外でのアルバイト	96.4%	3.6%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
	海外でのボランティア	93.3%	8.6%	0.5%	2.1%	1.5%	0.5%	0.5%	0.5%	1.0%

- ✓ 2021年入学の人達は大学1年夏休み頃までコロナ禍の行動制限の影響を受けながら大学生活をスタートさせました。
- ✓ 怪我や病気で大学に行けない期間(数日～10日程度)が訳3人に1人、同(10日間以上)8.8%となっており、学生生活の中でも思いがけず怪我や病気による学生生活のリスクが見受けられます。
- ✓ 海外旅行経験者中、約半数が3年生、4年生時期に海外旅行を体験していることがわかります

■ 大学生活で一番時間を費やした事柄

大学生活で一番時間を費やした事柄／回答者数(人)	194
勉学・研究	52.6%
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	6.2%
試験合格や資格取得を目指した稽古・練習	0.0%
アルバイト	7.7%
社会人活動(収入を得て働く)	1.0%
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	19.6%
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	1.5%
趣味を充実させる	5.7%
余暇を充実させる(遊び)	4.6%
身体を鍛える	0.0%
特に思いつかない	0.5%
他	0.5%

■ 大学生活で時間を費やした事柄総合順位

大学生活で時間を費やした事柄【総合順位】	換算P	順位
勉学・研究	409	1
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	74	6
試験合格や資格取得を目指した稽古・練習	2	12
アルバイト	194	2
社会人活動(収入を得て働く)	11	10
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	191	3
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	22	9
趣味を充実させる	95	4
余暇を充実させる(遊び)	94	5
身体を鍛える	7	11
特に思いつかない	27	8
他	38	7

(もっとも時間を費やした事柄＝3P、2番目＝2P、3番目＝1Pとし総合換算ポイントを算出)

- ✓ 大学生活で一番時間を費やした事柄では、勉学・研究と回答した方が半数を超え、真面目に学業に取り組む姿勢が見て取れます。
- ✓ 次いで所属する学内団体への活動(部活・サークル等)が上位となり、勉学・研究＋学内団体活動で73%を超え、学内での活動を活発に行う学生が多いことが読み取れます。

3：大学時代に経験できなかったこと

＜第1回卒業生アンケート結果＞

【質問内容】
①大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はありますか？【ある/ないの選択式】
②経験しておきたかったけどできなかった経験について（その1/その2/その3）【選択式】
※選択肢：海外留学・語学研修、海外旅行、国内旅行、クラブ・サークル活動、ボランティア活動、アルバイト、資格取得、インターンシップ、恋愛、人間関係の幅を広げる、その他
③経験できなかった主な要因は何ですか？【質問②その1～その3について最大の要因、第2の要因、第3の要因を質問【選択式】
※選択肢：コロナ禍で経験の機会が奪われた、時間に余裕が無かった、お金に余裕が無かった、「そのうちやろう」と先延ばしにしてしまった、タイミングが合わなかった、このアンケートで「経験したかった」と思い出した、その他

■ 大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はある？

大阪大学の卒業生の**54.1**%がある
と回答しました

■経験しておきたかったけど できなかった経験の内容

経験しておきたかった内容：合計	（延人）	順位
海外留学・語学研修	51	1
海外旅行	37	3
国内旅行	7	9
クラブ・サークル活動	18	6
ボランティア活動	12	8
アルバイト	4	10
資格取得	38	2
インターンシップ	16	7
恋愛	23	5
人間関係の幅を広げる	30	4

■経験できなかった要因

経験できなかった要因【総合】		順位
コロナ禍で経験できず	13.9%	4
時間に余裕がなかった	22.0%	1
お金に余裕がなかった	16.8%	3
気持ちに余裕がなかった	17.6%	2
先延ばしにした	13.4%	5
タイミングが合わなかった	9.8%	6
このアンケートで思い出した	4.6%	7

経験その1～その3それぞれ「最大の要因＝3P、第2の要因＝2P、第3の要因＝1P」とし、換算Pを算出。
換算P合計における割合を示している

■経験しておきたかったけどできなかった経験のある先輩からのアドバイス

理系は学年が上がるにつれ自由な時間が減るので、やりたいことがあればすぐ行動すべきです（工学部応用自然学科卒）	大学生になる前に、どんなところに行って人間関係を広げるか、もうシミュレーションしてしまおう！あとは、これまでで出来なかったことに新たにチャレンジしてみよう（医学部保健学科放射線科学技術専攻卒）	大学生活は想像より短いのでやれることはやれるときにやったほうがいいです（法学部法学科卒）
やりたいことがあるなら行動することが大事です！少し調べてみたり1歩踏み出すだけで色々な経験の機会があることに気付くと思います。やる後悔よりやらない後悔なので積極的に色々なことに挑戦しましょう！（基礎工学研究科機能創成専攻卒）	積極的に対面授業を取ったりサークルや部活に入ることで、人間関係広げた方が、就活の時とかに役立つので、人間関係を広げた方がいいと思います。また、留学も行くと視野が広がるし就活の時とかに役に立つかなと思います。（外国語学部ビルマ語専攻卒）	何が大事か、優先順位をつけてすること。優先順位をつけて行ったことであれば、できなかったことへの後悔も少なくなるはず。（人間科学研究科人間科学専攻卒）

4：大学時代のSDGsへの関わり

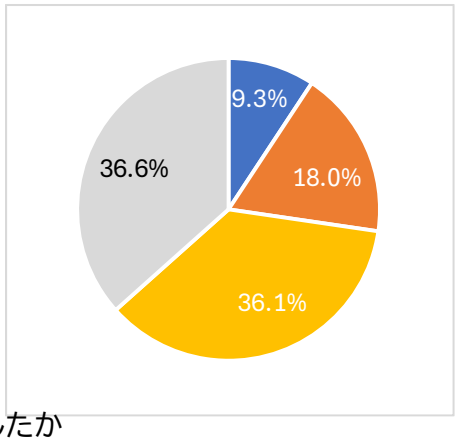
＜第1回卒業生アンケート結果＞

【質問内容】
あなたはSDGsにおける関心のある課題に対してどのような関わりをしましたか？
関心がなく何もしなかった／関心はあったが特に何もしなかった／関心のあるものについて情報を調べたり、考えたりした／関心のあるものについて自分でできるアクションを起こした

SDGsについてあなたが起こしたアクションについて
①17のテーマ（複数回答可）
②あなたが起こしたアクションを具体的に教えて下さい（複数回答可）
知識を深めるためのセミナーや学習会に参加/SNS上で自分の意見や考えを発信/署名活動に参加/クラウンドファウンディングや募金などの資金提供/集会やデモへ参加/就職先を検討する際に重要視した

■SDGsへの関わり

回答者（人）	194	
関心のあるものについて自分ができる行動を起こした	18	9.3%
関心のあるものについて情報を調べる、考える等の行動をした	35	18.0%
関心はあったが特に何もしなかった	70	36.1%
関心がなく何もしなかった	71	36.6%



■どんなテーマに対してどんなアクションを起こしたり行動したか

	有効回答者（人）※複数選択	53		
1	貧困をなくそう	9	17.0%	11
2	飢餓をゼロに	9	17.0%	11
3	すべての人に健康と福祉を	11	20.8%	10
4	質の高い教育をみんなに	18	34.0%	2
5	ジェンダー平等を実現しよう	20	37.7%	1
6	安全な水とトイレを世界中に	12	22.6%	6
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	13	24.5%	5
8	働きがいも経済成長も	9	17.0%	11
9	産業や技術革新の基礎をつくろう	6	11.3%	16
10	人や国の不平等をなくそう	12	22.6%	6
11	住み続けられるまちづくりを	9	17.0%	11
12	つくる責任 つかう責任	15	28.3%	3
13	気候変動に具体的な対策を	14	26.4%	4
14	海の豊かさを守ろう	12	22.6%	6
15	陸の豊かさを守ろう	8	15.1%	15
16	平和と公平をすべての人に	12	22.6%	6
17	パートナーシップで目標を達成しよう	5	9.4%	17

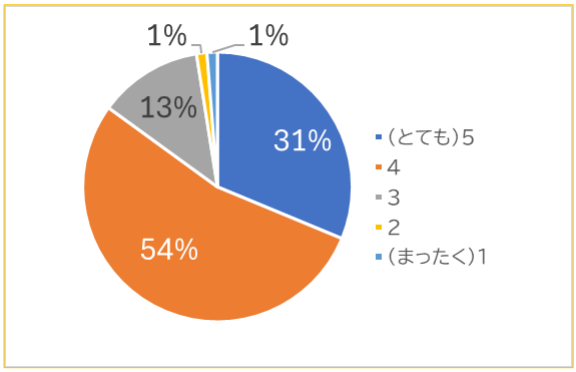
✓ SDGsに対して何らかの行動を起こした方の中で「知識を深めるためにセミナーや学習会に参加」したかたが最も多い割合となっています。

5:大学生活は充実していましたか？

<第2回卒業生アンケート結果>

【質問内容】
①大学生活はどれくらい充実していましたか？(5件法)5とても～1まったく)
②以下の事柄においては充実していましたか？YES/NO
勉学・研究活動／部活・サークル／友人の存在／憧れ・目指す人の存在／推しの存在／恋愛／やりたいことをやれた／将来の展望が開けた／自己肯定感があがった／自分にとって価値のある成果を残せた
③大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験 について具体的に教えてください

■ 大学時代生活はどれくらい充実していましたか？



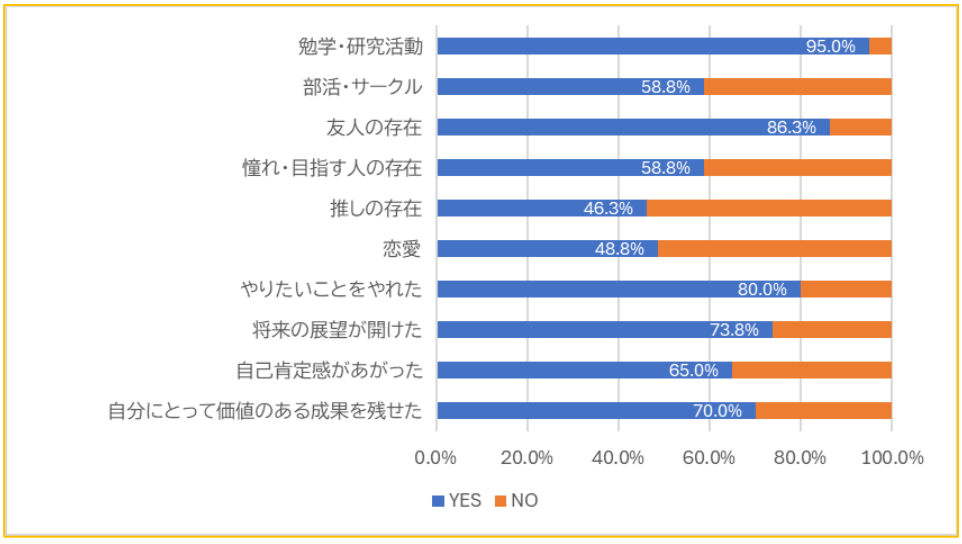
回答数(人)	80
(とても)5	25
4	43
3	10
2	1
(まったく)1	1

■ 以下の事柄については充実していましたか？(YES／NO)

充実度1位
勉学・研究

充実度2位
友人の存在

充実度3位
やりたいことをやれた



■ 大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験・エピソード。そこで得た教訓。

上手くことが運ばないことが重なって、テーマを転々としたが、最終的には上手く研究をまとめることができた。転々とやることが変わってしまって、一見すると自分の中で経験の積み重ねがないように見えても、それらの経験は目立たないだけでちゃんと積み重なっているということ。
(医学系研究科医学専攻卒)

海外出張が数回あった。実験をするためにオーストラリアやスイスに滞在した。多くの人と関わる機会があった。コミュニケーション能力、主体性が身についた。やりたいことや困ったことがあれば自分で声をあげ行動することの大切さを学んだ。
(理学部物理学専攻卒)

学生団体やサークルの幹部を経験して責任ある役割を担ったこと。人と協働するうえでのコミュニケーションには工夫が大切だということ
(法学部国際公共政策学科卒)

わからないことはそのままにしないこと。授業内容や部活での出来事、不安に思っていたり違和感に思うことなど、先延ばしにせずその時に解決すれば後々楽になると感じた。
(歯学部歯学科卒)

世の中の「まだ誰もやっていないこと」「明らかに不合理なこと」は、実は意味があることもある一方で、「単にやろう／変えようとする人が現れなかった」だけのことも相当ある。そういうものは、率先してやってみる／変えてみると案外歓迎されたりする。
(情報科学研究科コンピュータサイエンス卒)

zoom授業ばかりでほとんど知り合いができなかった。その中で少数の友人は貴重だった。(文学研究科文化動態論卒)

6:大学生活を一言で表すと！？

<第2回卒業生アンケート結果>

【質問内容】
①大学生活を「ひとこと」で表してください
②「ひとこと」で表した背景を教えてください

多	COVID-19 と共に幕を開けた大学生活に大量の課題、波乱のサークル運営・講習会やオンライン教材執筆などの技術活動、個人のソフトウェア開発にコミュニティ管理、飛び級入試、インターンシップ、就職活動、研究室のシステム構築・運用、国内・国外での対外研究発表など、その場その場でやるべき事をこなしてきただけではあれど、振り返ってみればなんだかんだ言って色々と多くのことをこなしてきたな、と思ったため。(情報科学研究科コンピュータサイエンス卒)
人生最大にして最後の自由時間	どの年代の人よりも自由時間が多いかつ責任もそこまで背負わなくていい立場だから(工学部環境・エネルギー工学科卒)
社会人への滑走路	日本国内からのみならず、世界中から学生が集まり勉強し、研究する大学において、人付き合いや報告書の書き方、英語でのコミュニケーションなど社会に出た後に必須となるスキルを身につけるなくてはならない経験を積むことができたから。(工学部応用科学専攻)
自由	初めて一人暮らしをしたので、良くも悪くも自由だと感じることが多かった。夜中に飲みに行ったり、友達や彼氏が泊まりに来たりして楽しいが、自由の中でやることをきちんとこなしつつ楽しむことの難しさも感じた。(基礎工学部情報科学科卒)
継続は力なり	なかなかすぐには良い結果が出なかったが、最終的には修士論文をまとめることができた(工学研究科マテリアル生産科学専攻卒)
成長	海外留学や大学院進学を経て考え方やスキルが成長した(国際公共政策研究科国際公共政策専攻卒)
幸せ	人に恵まれ、学生だからこそ、阪大だからこその経験ができた。(法学部国際公共政策学科卒)
賽は投げられた	やりはじめたら、やるしかない(理学部物理学科卒)
挑戦への目覚め	長期インターンシップに従事していた際に、他の学生が起業など様々な挑戦をしていて、自分も挑戦しようと思った。また大学生活はそれまでと比較して自由度が高く、それゆえにどれだけ努力・挑戦したかが今後に大きく影響することを実際に挑戦してみて実感したから。(文学部人文学科卒)
Ohne Regen kein Regenbogen	雨のないところに虹はでない。 しんどいことがあってもその先で成功できると信じられる。(外国語学部ドイツ語専攻)

7：大学生から次のステージへ向かう卒業生

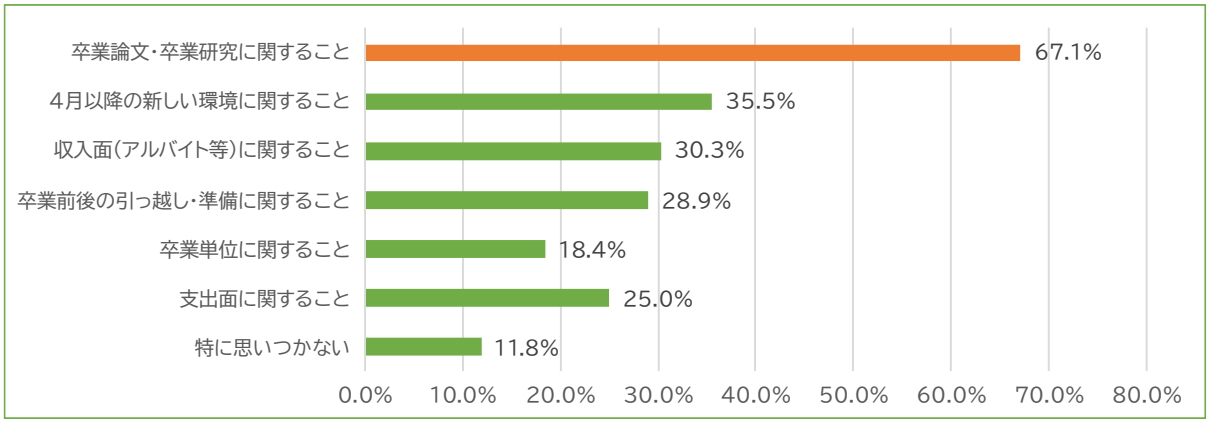
＜第3回卒業生アンケート結果＞

【質問内容】
①昨年秋頃から現在、以下の項目で不安を感じたり、苦労したこと（していること）はありますか？（複数選択可）
卒業論文・卒業研究に関すること／卒業単位に関すること／支出面に関すること／収入面（アルバイト等）に関すること／卒業前後の引っ越し・準備に関すること／4月以降の新しい環境に関すること（うまくやっていけるか、など）／特に思いつかない

②上記回答いただいた事柄について、具体的にどのような不安や苦労したこと（していること）を教えてください。

③「もっとこうしておけばよかった」「事前に知っておきたかった」と思うことがあればご記入ください。

■ 卒業学年の秋から春にかけて不安を感じたり苦労したこと（複数回答）



■ 卒業論文・卒業研究に関する具体的な困り事と「こうすればよかった」

エピソード	こうすればよかった！
卒論に向けた被験者実験をしていて、その間被験者を募集して日程を決めつつ実験を進めていたので予定がたちづらく、なかなかアルバイトに時間を裂けなかった。しかし一人暮らしで生活費は普通にかかるので、そのへんのやりくりが大変だと感じた。	理系の4年は講義がなくなるという意味では暇だけど院試や卒論関係のことで、思っているほど暇じゃないので、早めに院試の勉強を始めるとか、卒論の関連研究を調べるとか、いろんな準備をしたり、忙しい時にバイトに入らなくていいようにお金を貯めたりするべきだったと思う （基礎工学部情報科学科卒）
ある程度良い卒業論文が書けるかどうか。 授業や卒業論文の関係で殆どアルバイトができず、家賃と光熱費以外の仕送りもほぼないため生活費の不安があった。	4年生の春から、本腰を入れて卒業論文に取り組むべきだった。（外国語学部アラビア語専攻）
どのように研究を進めたらいいかがわからなかった	専門に関する先行研究や基本的な論文を入学前に読んでおけばよかった（人間科学研究科教育制度卒）
研究を卒論としてまとめるのが難しく感じました。	年度はじめやその以前からもう少ししっかり勉強しておけばよかった。（基礎工学部電子物理学科卒）
提出〆切日までに内容のある卒業論文を書き終えられるかが不安であった。	こまめなマイルストーンを設定しておけばよかった。（工学部電磁情報工学科卒）
卒業研究を中心に私生活が中心に回っていくので、今までできていたことでも手につかなくなることもあった	いつ頃から忙しくなるのか、忙しい時の過ごし方は知っておきたかった（国公立・学部卒・理系）
国試もあるし、卒論は終わらないしで心がずっとどちらかが終わってないやらなきゃ行けないと言う不安があった。だから早めに就活終わっていて助かった。	卒論は早めにした方がいいと聞いたが本当にその通りだと思った。あと文章能力が全然なかったから国語もっと取っておけば良かったと思う。（私学・学部卒・文系）
修了研究が終わるかなど、先が見通せないものが多く進まない状況に不安を感じた。	研究でも新生活の準備でも直面したものよりも先を見通して考えるべきだった。（国公立・大学院卒・理系）

8：卒業前後の不安や困り事

収入減少と支出増加（物価高含む）に関する困り事

<第3回卒業生アンケート結果>

エピソード	こうすればよかった！
支出が多すぎてアルバイトを増やしたことにより、卒業論文の時間がかつかつだったこと	収支のやりくりはちゃんとしておくこと（国公立・学部卒・理系）
国試や院試など多忙な中でのアルバイトは大変でした	3年生以降はずっと忙しいので、低学年のうちに貯金をしておくべきこと（国公立・学部卒・医歯薬保健）
扶養内で働いているが一人暮らしの生活費がかなりかかりギリギリ稼いでもかなり厳しくなっている	扶養の壁をあげて欲しい（国公立・学部卒・理系）
4年の春学期までに、ほとんどの単位を取り終えたため下宿から実家へと引っ越しましたが、残り半年間の学生を雇ってもらえるバイト先は少なくバイト探しに苦労しました。	あらかじめバイトは探しておけばよかった。卒業旅行で支出は増えるのでできるだけ貯金はしておくべき。（国公立・学部卒・文系）

引越しや新生活準備に対する困り事

エピソード	こうすればよかった！
引っ越しについては、4年前期で単位を取り終わっていたため年内に一度実家に戻ることを決めた。その際の準備や引っ越し方法を考えることに時間がかかった。	単位については自力で手作業で数えるしかなかったため、単位が正確にわかるシステムを大学のサイトなどに作ってほしいと思った。（法学部国際公共政策学科卒）
一人暮らし資金を一人で賄うための予算捻出が困っていた。	もっと前からアルバイトをしておけば良かったかな（大学4年の秋まで長期のバイトをしていなかった）（私・学部卒・文系）
就職を機に実家を離れて一人暮らしをするため、不安を感じている。	都内で3月内に入居できる物件は1月頃には埋まってしまうこと。（国公立・学部卒・理系）
各種手続きや契約	先輩達に話を聞いておけばよかったがその時は全く考えもしなかった。（国公立・学部卒・文系）

大学生協ができること

卒業後の新生活サポート

・新生活のお部屋探し
・引越し業者の生協割引
・生命共済社会人コースの切替

卒業生によく利用されるサービス

・卒業衣装（はかま等）レンタル
・卒業旅行
・レンタカー

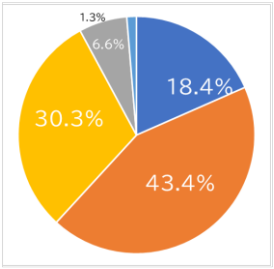
大阪学生協HP
卒業予定の方へをご覧ください

9:卒業生が見た大学生協

<第3回卒業生アンケート結果より>

【質問内容】
大学生協に対する満足度を教えてください(5件法　5とても満足～1とても不満)

回答者(人)		76	
(とても満足)5		14	18.4%
4		33	43.4%
3		23	30.3%
2		5	6.6%
(とても不満)1		1	1.3%



●●大学の卒業生における
生協満足度は
2024年度

3.71

でした

【質問内容】
大学生協は「4つの使命」のもと、事業活動を行っています。ご存じでしたか？
知っていた／なんとなく知っていた／今初めて知った

回答数(人)	76	
知っていた	2	2.6%
なんとなく知っていた	14	18.4%
今、初めて知った	60	78.9%

univ. CO-OP
つながる元気、ときめきキャンパス。

1. 学生・院生・教職員の**協同**で大学生活の充実に貢献する
2. 学びのコミュニティとして大学の理念と目標の実現に**協力**し、高等教育の充実と研究の発展に貢献する
3. **自立**した組織として大学と地域を活性化し、豊かな社会と文化の展開に貢献する
4. 魅力ある事業として組合員の**参加**を活発にし、協同体験を広めて人と地球にやさしい持続可能な社会を実現する

【質問内容】大学生協があって良かったな、と感じた場面やエピソード、思い出について自由にご記入ください

パソコンのカメラが壊れた時にすぐに対応していただいた。オンライン授業ばかりの頃だったので本当に助かった。／論文の取り寄せの際にお世話になった　／卒業式の袴のプランがあったこと　／　卒業旅行を大学生協で申し込めたこと。分かりやすく安心感があった。　／　4年間ほぼ毎日学食で昼食を取っていた。料理が苦手なため、学食がなければ体調に深刻な影響があったと思われ、とてもありがたかった。　／　4年生の夏にパソコンが壊れたが、生協から購入し、サポートパックに入っていたことで、無料で修理してもらえた。また、その間代わりのパソコンを貸してもらえて助かった。　／　TOEICの受験を安い値段で受けることができた。　／　日替わりのパンを楽しみに授業を受けた日があった。　／　アパート探しや急な困りごとに対応してくれた　／　いつも食堂でお世話になっていました。研究が大変だったので、昼休みの食事の時間が唯一の心休まる時間でした。　／　おいしいご飯が置いてあるので何度も丼ものを買わせていただきました。　／　コロナにかかったときに、支援金を受け取ることが出来た。　／　コロナや交通事故の保険がおりた話を友人から聞いた。　／　ご飯がおいしく、文具もすぐに購入できてよかった　／　セミナーなどに参加できたこと。必要以上に怪しさを疑う必要がなく、基礎知識を身につけるにはよかった　／　パソコンが故障した際に速やかな対応していただき本当に助かりました！また生協の弁当も安くとても美味しかったです！　／　パソコンの調子が悪くなったとき、生協で買ったパソコンだったため預けて修理してもらうことができた。大学内で気軽に相談に行けたので助かった。　／　ふとしたタイミングで助けられていたと思う　／　レンタカーが安い　／　一人暮らしを始める時の保険を申し込んだ覚えがある。初めての一人暮らしで不安だったが、火災や漏水といったことがあっても保険が下りることに感心し、不安が和らいだ。　／　引越し料金が安くなった。　／怪我や自転車の故障が起きた際に、生協の提携サービスや保険がすぐ使えたこと。1人暮らしで何か困ったら大学生協の窓口に行けば良いという安心感があったことがとても大きかった。　／　公務員講座でフォローしてもらえた　／　教科書の購入はかなり助かりました　／　校費で書籍や物品を購入する際にワンストップでできた　／　高額の教材を割引で買えたこと。　／　自動車学校に割引で入学できたこと　／　自動車学校の申し込みの際、手順や仕組みが全く分からず、不安だったが、親切に教えていただいて、自動車学校に連絡してもらい、すぐに入校できた。　／　車校や旅行、卒業式袴などの手続きを学校で一括でできた事　／書籍が安く購入できる。とりあえず生協に行ってみよう、みたいなことが多い気がします。　／　生協でしか行けない海外旅行企画に参加したことが良かった思い出です。学生だけの旅行で知り合えた人からの影響とその国の学びも多くありました。就職にもエピソードトークとして役立ちました。　／　大学内に売店や学食があったおかげで、日常生活や学校生活で困ることはほとんどありませんでした。また、私の場合は生協マンションの方にも入居させて頂いていたので、マンションの設備等でも迅速な対応をしていただき、安心感も強かったです。ありがとうございました。

<2024年度卒業生アンケート報告>
発行者:2025年6月
大阪大学生協
大学生協連関西北陸ブロック

先輩から後輩へメッセージ

<第2回卒業生アンケート結果>

社会は自己責任だし、誰もそれを教えてくれないからよく遊びよく挑戦することが肝要。最大の罪は怠惰と言い訳（文学部人文学科卒）

大学生活は長いようであっという間です。意識的に目標を掲げ、それに向かって努力をしなければ何も成し遂げることなく4歳年をとる岳となってしまいます。毎日少しずつでも良いので、何か継続する経験をしてみるのはとても良いことだと思います。皆さんの大学生活が充実したものとなることを祈っています。大学生活を楽しんでください！（法学部法学科卒）

卒業するときに、もっとこうしておけば良かったと後悔することが無いように大学でできることは全てやり抜いてください。（外国語学部ドイツ語専攻卒）

どんなことでも、最初から上手くいくとは限りません。大切なのは「努力の方向を見極め、改善し続けること」です。もし行き詰まったら、一人で抱え込まずに先輩や先生に相談してください。必ずヒントが見つかるはずです！挑戦を恐れず、自分を信じて頑張ってください。応援しています！（工学部応用自然工学科卒）

焦るな。コスパを求めるな。（理学研究科数学専攻卒）

大学生活はあっという間です。学友と楽しい日々を過ごしてください。友は宝です。友は力です。何か不安なことがあっても大抵なんとかなります。今を楽しんでください。（私・学部卒・文系）

卒業に必要な単位は早めに取り切りなさい。（私・学部卒・理系）

勉強、遊び、バイトは全て別々ではなく、どれも互いに影響しあいます。一つ一つを真剣に向き合って得られるものは大きいと思います。（国公立・大学院卒・理系）

遊べ！経験しろ！を真っ先に言いたい！！
大学は高校とは違い、アルバイトや旅行など、自分でできることが広がります。私はコロナ禍であったため、あまり外での活動をすることができませんでした。それが少しもったいなく感じています。大学生のうちにたくさん経験して欲しいです。私は幸運にも出会いに恵まれて、たくさんの繋がりができました。そのおかげでこれまでの私とは考えられないほど変われました。アルバイトでも資格試験の勉強でもなんでもいいからやってみる、経験してほしいと思います！！（私・学部卒・医歯薬保健）

自分の将来を、自分の意思で決めればいいと思います。後悔はしない方がいいよ。（私・学部卒・文系）

これから大学生活を始める人へ

研究室に所属すると基礎的な勉強をする時間が無くなる！1-3年生のうちに好きなだけ勉強したほうが良い！（国公立・大学院卒・理系）

やりたいことが頭に思い浮かんだら、できない理由ではなく、どうしたらできるかを考える。挑戦しないと何にも始まらない。（国公立・学部卒・理系）

やらずに後悔するよりやって後悔した方がいい、という言葉を大切にして、多くのことに挑戦し、自分を大きく成長させて欲しい。（国公立・学部卒・理系）

「やらない後悔よりやる後悔」とはよく言われるけれども、実際「やる後悔」はそう感じない。とにかく挑む。それに尽きます。（私・学部卒・文系）

「小さな積み重ねが、大きな成長につながる」
大学生活を振り返ると、一歩一歩の積み重ねが、自分自身を大きく成長させてくれたと実感します。研究活動では、試行錯誤を繰り返しながら課題を乗り越える力を身につけ、アルバイトでは、努力が結果につながることを学びました。何事も最初から完璧にできるわけではなく、コツコツと続けることが大切です。（国公立・大学院卒・理系）

入学前の自分自身へ

自分が何をしたいのかがわからず思い悩む日々も、決して無駄ではありません。思う存分悩んで考えてもがいて、そして思いっきり楽しんでください。（人間科学部人間科学科卒）

入学した頃はこんなに充実してハプニングだらけで濃い4年間になるとは微塵も思っていなかったでしょう。全ての出会いが特別で大切だと思えて幸せです。高校も友達一人もいないところに行って、大学も1人で関東から遠い関西に飛び出したからもう怖いものないね。（外国語学部ウルドゥー語専攻）

やりたいことを存分にやってください。失敗がほとんどですが、その挑戦した勇気が今後の私を強くしてくれるよ。（国公立・学部卒・理系）

どんなことが起こるかもわかんないから（未知の伝染病が流行ったり、かけがえのない出会いもあったりするかもね、、、？）今できる最大限を全力でやること！（国公立・大学院卒・理系）

家族へ

ここまで成長させてもらってありがとうございます。父の働いて稼いだお金で、母の作ったご飯でここまで大きくなりました。もう少しお世話になります。（工学部応用自然科学科）

4年間高い学費を払ってくれてありがとう。
自分のしたいようにしたいことを自由にさせてくれてありがとう。
支えてくれたおかげで4月から目標だった夢の会社で働くことができます。
初任給が入ったら良いお肉ご馳走させてください！！！（私・学部卒・文系）

家族が背中を押してくれなかったら1人でタイに行って日本語を教えるボランティアできませんでした！勇気づけてくれてありがとう！（国公立・学部卒・文系）

私を信じて留学させてくれてありがとう（国公立・大学院卒・理系）

不自由なく大学に通わせてくださってありがとうございます。
来年は修士課程に進むのでまたたくさん迷惑をかけると思いますが、精一杯頑張るので暖かく見守ってほしいです。（私・学部卒・理系）

今までいろいろ支えてくれて本当にありがとう。あんまり恩返しとかできてなかった気がするからこれからはなんかわがままいってくれたらできるだけ答えます。（国公立・大学院卒・理系）

お金を出してもらったのに、めんどくさい、行きたくないって沢山言ってごめんなさい。でもちゃんと大学に行けたから、自分自身の成長ができました。一生忘れられない経験もできました。支えてくれて、本当にありがとう。（私・大学院卒・理系）

4年間、私を信じて実家から離れたこの地に快く送り出してくれてありがとう。充実したかけがえのない4年間をすごすことができました。これから社会人としての自覚を持ち、恩返しできるように頑張ります。（国公立・学部卒・理系）

なんだかんだで，帰る場所であってくれてありがと。（国公立・学部卒・理系）

ずっとずっとお世話になりっぱなしで本当に感謝しかないです。自分で決めた道なのに、こんなはずじゃなかったと後ろ向きなことばかり言ってごめんなさい。自分が本当になくなってしまいそうなときに支えてくれてありがとう。今は素敵な人たちと出会って前向きに歩いているから安心してほしいです。これからも迷惑かけると思うけど、ちょっとずつだけど恩返ししていくから、末永く元気でいてください。これからもよろしくね。（国公立・学部卒・理系）